

受検番号

総合問題 I 【1枚目】

- * 答えは、全て、解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。
- * 与えられたいくつかの事項のうちから答えを選ぶ場合は、記号で書きなさい。
- 注意 * 漢字は楷書、仮名遣いは現代仮名遣いで書きなさい。
- * 英語は、活字体または筆記体で書きなさい。
- * 問題用紙は4枚、解答用紙は2枚あります。

1 次の文章を読んで、後の1から7までの各問いに答えなさい。

日本における自然再生は、比較的最近になってごく一部の地域ではじまったばかりですが、欧米では、**a**放棄された農地などを自然性の高い草原や湿地などに戻す自然再生に関して、すでに長い歴史があります。持続可能ではない人間活動のために劣化した生態系を健全な状態に戻すという発想にもとづき、科学的な計画にのっとり生態系再生（自然再生）をしようとする試みは、1930年代に北アメリカではじまりました。

①ヨーロッパ人が入植する前の②プレーリーには、森林を交えた広大な草原が広がっていました。この草原生態系が成立するうえで重要な役割を果たしたと**b**スライクされる、マンモスなど超大型の草食哺乳動物の多くはすでに一万年前には絶滅していましたが、バッファローやアメリカアカシカによる採食、そしてアメリカ先住民のさとやま的な利用が、やや乾燥した気候条件と相まって全体が森林化するのを防ぎ、草原生態系を維持するのに役立っていました。

しかし、ヨーロッパ人が入植すると、本来の植生は剥がされ、小麦畑などの広大な農地に変えられ、③モノカルチャーの農業がはじまりました。生態系模様が④単純なものへと急激に変化したのです。しかし、⑤農地が高い生産性によって人々の期待に応えてくれたのは、何十万年にもおよぶ大平原の自然の歴史に比べれば、一瞬ともいえる短期間に過ぎませんでした。

作物以外の生育を農薬で抑える農地では、自然林や草原に比べて、地面が植物で覆われず露出している割合が高いのが特徴です。そのため、強い日射しや風雨にさらされると、土壌粒子が埃となってまき上がり、強風で広い範囲に飛び散る砂嵐（ダストボール）を引き起こします。それが頻発するようになると、プレーリーの草原や森林が何万年もの間蓄積してきた豊かな土壌が失われ、農地がつかえなくなりました。入植と農地開発からわずか300年程度で、砂嵐常襲地帯となった広大な農地が、不毛な土地として放棄されたのです。

20世紀初期の北アメリカはまた、かつてごく普通に見られた鳥であったリョコウバトの絶滅に象徴されるように、さまざまな野生生物が絶滅し、外来種が侵入し蔓延するなど、生態系の劣化が目立ちはじめた時代でした。生態学研究者であり、アメリカ合衆国においてもっとも影響力のある自然保護思想家のひとりでもあったアルド・レオポルドは、大平原の⑥生態系の不健全化に対する深い考察から「生態系再生」を提案しました。

生態系の不健全化を**c**嘆くのはたやすいことですが、その再生を計画し、実践に移すには、生態学の知見と、再生に対する強い情熱が必要です。レオポルドが**d**ヒキいた

ウィスコンシン大学の研究プロジェクトは、1935年に大学の実験植物園が買い上げた小規模な放棄農地において、植生回復の実験を開始しました。それは、明確な生態学的な計画にもとづく、世界初の実験的「自然再生」の試みのひとつといえるでしょう。また、このとき、修復生態学（restoration ecology）という新しい生態学の応用分野が誕生しました。

実験植物園での取り組みは今も継続されていますが、生態系の劣化に対する社会的な認識が高まり、実際に大規模な自然再生の取り組みがはじめられたのは、レオポルドの実験開始から半世紀ほど**e**経た1980年代になってからのことでした。

(鷲谷 いづみ 『さとやま 生物多様性と生態系模様』による。)

- (注) バッファロー=ウシ科の動物。水牛。
 アメリカアカシカ=北アメリカを中心に生息するシカの一種。
 採食=食物を摂取すること。
 さとやま=里山。人の住む地域に隣接した、小山や林や沼などの自然環境。
 相まって=互いに影響し合って。 植生=ある場所に生育する植物の集まり。
 頻発=たびたび起こること。
 知見=見て知ること。またその結果得られた知識。見識。

- 1 波線部 a から e までのカタカナを漢字に、漢字をひらがなに直して書きなさい。
- 2 下線部①について、ヨーロッパ人の入植について調べていた健太さんは、日本における外国との歴史的なかかわりについても調べた。その中で、2018年7月に世界文化遺産に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が登録されたことを知った。以下の資料1および資料2をもとに、後の(1)から(4)までの各問いに答えなさい。

資料1

年	おもなできごと
1543	A ポルトガル人が種子島に漂着
1587	秀吉がキリスト教を禁止（バテレン追放令）
1613	全国にキリスト教禁止令を出す
1635	日本人の海外渡航・帰国を禁止
1637	B 島原・天草一揆が起こる
1639	ポルトガル船の来航を禁止
1641	平戸のC オランダ商館を長崎の出島に移す

資料2



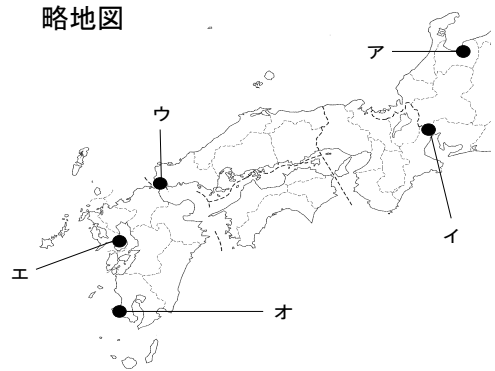
(東京国立博物館蔵)

- (1) 資料1の下線部Aについて、15世紀以降ヨーロッパ人は世界各地へ進出し、ヨーロッパの国々を中心に世界が一体化していった。この頃のヨーロッパの動きとして正しいものを次のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。
 - ア 海路で東へ向かったポルトガルに対抗し、コロンブスを援助したスペインは西へ向かった。
 - イ 東方との交流が行われ、文化の逆輸入が行われた。ヨーロッパ各地で行われたルネサンスの動きは、ドイツからヨーロッパ各地に広がった。
 - ウ フランシスコ＝ザビエルらが行った宗教改革に対し、危機感をもったローマ教皇らは、イエズス会をアジアに派遣するなど勢力回復につとめた。
 - エ 大西洋を中心とした貿易が行われ、銀山やさとうきびなどの農園での厳しい労働や伝染病により先住民が減少し、アメリカの人々を奴隷としてアフリカへ連れて行った。

受検番号

総合問題 I 【2枚目】

(2) 資料1の下線部Bについて、この一揆の主戦場の1つである島原の場所を略地図のAからオまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。



(3) 資料1の下線部Bの後、江戸幕府は資料2を役人の前で踏ませることを全国で実施した。何のために実施したのか、資料2の名称も含めて簡潔に説明しなさい。

(4) 資料1の下線部Cにゆかりのある人物として、江戸幕府中期には、シーボルトが来日し、長崎郊外に診療所を開いて日本人医師を育て、西洋医学を伝えた。この時期、キリスト教に関与しない様々なヨーロッパの学問が日本にも輸入された。これらの学問を総称して何と呼んだのか漢字で答えなさい。また、『解体新書』を著した人物を1名、漢字で答えなさい。

3 下線部②で行われる農業について興味を持った健太さんは、北アメリカの農業について調べたことを発表するため、以下のような発表原稿を用意した。下の文章中の空欄に適する語句を漢字4字で答えなさい。

広い国土を持つアメリカでは、様々な気候が国内に存在し、プレーリーやその周辺では、比較的寒冷でやや乾燥した気候を利用した農業が行われています。このような気候や土壌に合わせた農業を（ ）といいます。

4 下線部③について、健太さんは、モノカルチャー経済の課題とその解決について発表するため、調べ、まとめた。モノカルチャー経済が抱える課題を解決する手段としては、どのようなことが考えられるか、健太さんがまとめた以下の資料をもとに、具体例を交えて、簡潔に説明しなさい。

	モノカルチャー経済の課題
資料	天候や取引市場、国際的な景気によって、価格が変動する。年によって価格が変更するため、収入が安定しない。収入が安定しないため、生活が安定しない。

5 下線部④「単純」の対義語を漢字で書きなさい。

6 下線部⑤について、農地の高い生産性を長く保つことができなかつたのはなぜか。本文の内容に即して50字以内で答えなさい。

7 下線部⑥「生態系の不健全化」は、ヨーロッパ人の入植以来、農地の劣化や野生生物の絶滅、外来種の侵入・蔓延などが起こったことを表している。この「生態系の不健全化」の原因をまとめて表した箇所を本文中から探し、15字以内で抜き出ささい。

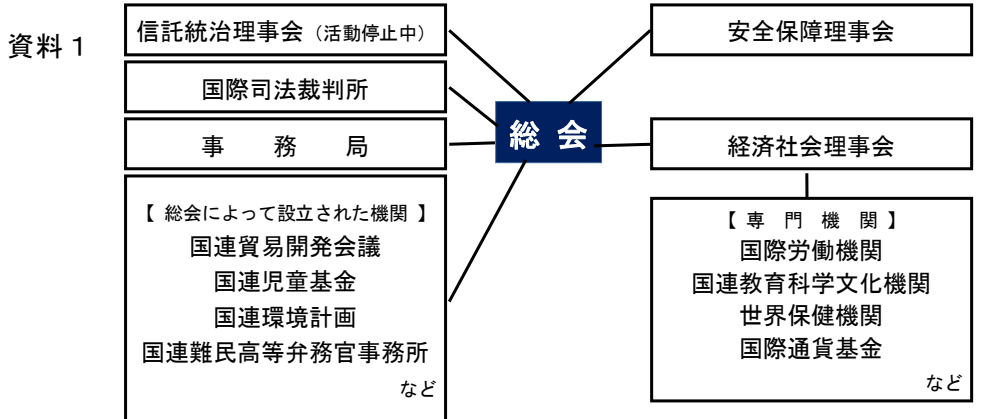
2

日本の国際協力や国際貢献に関する、次の1、2の各問いに答えなさい。

1 ケイさんは公民の授業で、国際協力の意義や役割、また、日本がどのような支援を行ってきたのかを発表するため、様々な資料を集めました。資料1から資料5を見て、次の(1)から(4)までの各問いに答えなさい。

(1) ケイさんが、国際社会の安定に寄与している国際連合についてまとめた資料1の中で、以下の【説明】はどの組織を説明しているのか。該当する組織の略語を英字(アルファベット)で答えなさい。

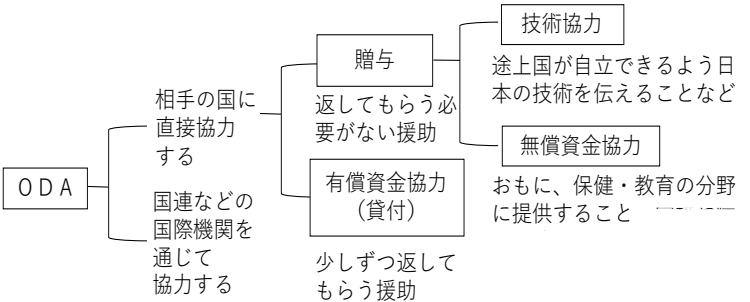
【説明】「諸国民の教育、科学、文化の協力と交流を通じて、国際平和と人類の福祉の促進を目的とした国際連合の組織である。」



(2) ケイさんが調べた国際連合では、安全保障理事会の常任理事国に拒否権を与えている。拒否権とは何か。簡潔に説明しなさい。

(3) 将来国際貢献に関わる仕事に就きたいと考えているケイさんは、10月6日が「国際協力の日」であることを知りました。この日は、1954年に、日本が国際協力の第一歩として、発展途上国を支援する国際機関に加盟した日です。ケイさんがまとめた資料2を参考に、ODAとはどのようなものなのか、簡潔に説明しなさい。

資料2 ODAのかたち (外務省資料より作成)

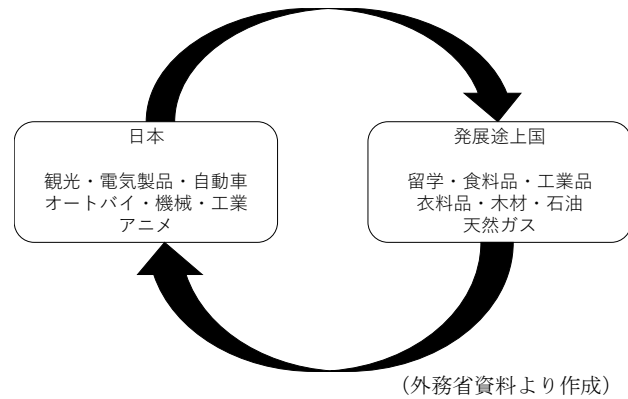


受検番号

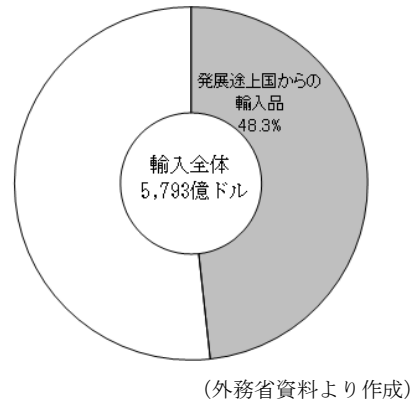
総合問題 I 【3枚目】

(4) 日本がODAを行う意義は何か。ケイさんがまとめた前ページの資料2と下の資料3から資料5を参考にして、簡潔に説明しなさい。

資料3
ODAの循環



資料4
発展途上国から日本への輸入額の割合



資料5
ODA事業の中で日本からの輸出で利益を生み出せると考えられる製品例

分野	具体例
環境・エネルギー・廃棄物処理	バイオトイレ・再生可能エネルギー発電・有機ゴミ処理技術
水の浄化・水処理	ろ過装置・浄化槽
福祉	車いす・リハビリ用品・点字プリンター
医療保健	電子カルテ・歯科機器・X線診断装置
教育	理科教材・実験器具
防災・災害対策	仮設用照明器具・災害救助用機材

(外務省資料より作成)

2 国際協力 (international cooperation) や国際貢献 (international contribution) について公民 (civics) で学んだケイさんのクラスでは、英語の授業でも同様のテーマで発表 (presentation) することになりました。次の<スライド (slide) 1>から<スライド3>と、スライドの説明文である【英文1】から【英文3】をよく読み、後の(1)から(9)までの各問いに答えなさい。

<スライド1>

世界でいきる。
日本がいきる。

My Presentation
~We live in one world~

世界に笑顔が増える。
日本の笑顔も増える。

世界があって、日本がある。

国際協力
Official Development Assistance
ODA

(外務省資料より作成)

【英文1】

I'll show you some slides about international cooperation and international contribution. We've just studied about these two in civics.
Please look at the first slide. In my opinion, this slide shows that Japan ① (help) other countries in the world and also Japan ② (help) by them.
I think the word "いきる" in this slide means ③ two things: we live in the world and we can do something for people in the world as an international contribution.
What can we do as junior high school students? ④ I 【 you / interested in / want / happen in / to be / the things that 】 the world. We live in one world on the earth.

(注) in my opinion: 私の考えでは

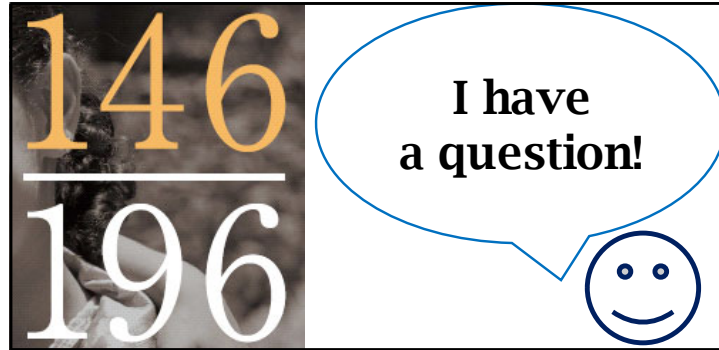
- (1) ① () および ② () の語を文意に合う最も適当な形にして、それぞれ答えなさい。ただし、1語とは限らない。
- (2) 下線部③はどのようなことか。本文にそって、日本語で説明しなさい。
- (3) 下線部④の【 】内の語句を、意味が通るように並べかえなさい。

受検番号

総合問題 I

【4枚目】

<スライド2>



(外務省資料より作成)

【英文2】

I'll talk about the next slide. Do you know what 146 and 196 in this picture mean? [A] 146 and 196 are the numbers of the countries or areas in the world. People in 146 countries or areas don't have enough food and water. I've learned that it is difficult for them to go to see a doctor. Life in ⑤ such countries or areas must be harder than our life.

We must find something that we can do. I'm not [B] that I can do many things, but I'm going to think about it. Everyone, please think with me.

⑥ I 【 believe / have / to change / young people / the power / the world 】.

(注) area(s): 地域 go to see a doctor: 医者に診てもらふ
must be ~: ~であるにちがいない

(4) [A], [B]に入る最も適当な1語を、それぞれ次のアからエの中から1つ選び、記号で答えなさい。

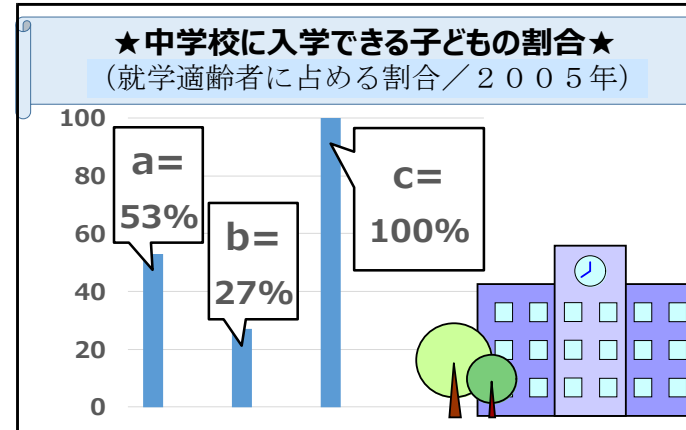
[A]: ア Between イ Both ウ All エ Without

[B]: ア able イ afraid ウ glad エ sure

(5) 下線部⑤「そのような国や地域」とは、どのような状況にある国や地域か。本文にそって、日本語で説明しなさい。

(6) 下線部⑥の【 】内の語句を、意味が通るように並べかえなさい。

<スライド3>



(外務省資料より作成)

【英文3】

Look at the third one. All the children in ⑦ Japan can enter junior high school, but about three quarters of the children in ⑧ Ethiopia cannot. I was very surprised when I learned this. I think it's a big problem.

We can have many experiences and learn a lot in our school life. In our class, we often make groups and discuss many things. First, each student [C] about the problem. After that, we talk about our own [D] together. Finally we try to find the [E] with reasons. Our teachers always say, "Enjoy knowing the ideas of your classmates and sharing your ideas with them."

I think it is necessary for us to study with other people and work together at school. It has good points and it teaches us many important things. For example, { ⑨ }.

I think every child has the right to go to school and study there.

(注) Ethiopia: エチオピア (アフリカ大陸の国) discuss: ~について話し合う

(7) 下線部⑦、⑧の国の状況を示すものを、それぞれ<スライド3>のグラフ a から c の中から1つ選び、記号で答えなさい。

(8) [C], [D], [E]に入る最も適当な語の組み合わせを、次のアからエの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア C = thinks D = answer E = agree

イ C = decides D = answer E = ideas

ウ C = thinks D = ideas E = answer

エ C = decides D = ideas E = agree

(9) { ⑨ }に入る内容を、英語で書きなさい。なお、以下に示された《条件》1) から4)の全てを満たすこと。

《条件》

- 1) 【英文3】の本文の流れを踏まえ、あなたの考えや意見を書くこと。
- 2) 計15語以上25語以内の英語となること。ただし、(.)や(,)、(?)や(!)などの符号は語数に入らない。
- 3) 英文は、2文以上になってもかまわない。
- 4) 数字を使う場合は、英語で書くこと。